



新年明けましておめでとうございます。

今年も館生の皆様が、楽しく充実した会館生活を送ることができます。職員一同一生懸命努力して参りますので、よろしくお願い致します。

昨年はまだ記憶に新しい九月六日「北海道胆振東部地震」では私も初来館です。特に札幌は今まで大きな自然災害も少ない地域と安心しきっていましたが、特に停電対策不足(特に停電対策を痛感致しました)。ただ陰様で会館は大きな頃かと思

被害もなく館生や職員も落ち着いて対応してくれ、又水道水が出たことや、食堂もガスの用意があつたので最低限食事提供も出来、二十一時四十五分頃には電気も復旧し、道内では比較的早めに通常生活には支障ない状態になり、一安心できましたが、一部館生の実家地域が大きな被害で復興があぐれており、お見舞い申し上げます。

今回の地震は色々意味で教訓になります。さて、今年もそろそろ卒業等で退館する館生や新たに入学等で入館する館生の受け入れがはじまりだし、嬉しくもあり、寂しくもありの時期を会館も迎えます。特に新入館者や保護者様にとりましては、学校や会館・札幌での新生活に期待と不安が入り混じっている頃かと思

いますが、我々職員一同入館生の皆様が、充実した毎日を過ごせるよう、一生懸命サポート致しますので、どうぞ安心して会館に飛び込んでください。

今年二〇一九年亥年は五月に元号が変わる大きな節目となる年になりますね。

そして、亥年は「無病息災」の意味もある年となります。

どうぞ、今年も皆さまが、健康で良い年でありますように。

# 会館だより



平成三十一年一月  
館長 石田 信一  
職員一同



No.77  
発行年月日  
2019年1月吉日  
北海道女子学生会館



編集者  
より  
ひとこと

会館では、会館ホームページやFacebookで、日常風景・会館イベント情報などを発信しております。  
是非、ご覧ください。

<http://www.hokkaido-nadeshiko.jp>  
〒060-0021  
札幌市中央区北21条西15丁目  
tel 011-736-8111



## 2018年クリスマスパーティ

毎年恒例♡トイシアターのショーとbingoゲームで大盛況♡



# 私たちの会館生活



## 学生会館での生活

北海道大学

一年 植野 弘子



私は、大学進学を機に、親元を離れてこの学生会館で暮らしています。家事や勉強部活の両立に不安を感じたので入学当初からアパートを借りるのではなく、学生会館に住むことを決めました。

最初は、食事の時間が決まっていたりトイレやお風呂を共同で使用するという状況に慣れることができるととも心配でした。しかし、帰りが遅くなる日は事前に申請してあれば食事を取り置きしてもらえて、帰ればすぐに食事をすることができ、とても助かっています。

朝食はパンじご飯のどちらか好きな方を選ぶことができるのですが、嬉しいです。また、トイレやお風呂の掃除もしていただけるので家事の時間が大幅に減っています。

ここでは私がこの学生会館で気に入っている点をいくつか紹介します。まず、立地です。部屋から山と川の両方が見えなんて私にとってはとても魅力的です。この学生会館は川沿いに建つており、天気の良い日に歩くとともに気持ちが良いです。季節ごとの川沿い、山の色の変化を感じることができます。

入っています。

テレビを見たり友人とおしゃべりしたりとくつろぐことができます。また、ジンギスカンパーティやバースツアーなど楽しいイベントも用意されており、友人を得ることができます。ハロウィンの飾りつけも私の想像を上回るクオリティで心が和みました。

学生会館の職員の方や食堂の方も明るく挨拶をしてくださいます。いつも優しく接しています。いただきありがとうございます。大学生活はまだまだ続きますが、勉強部活などいろいろなことを頑張り楽しみたいと思います。

## 会館での暮らし

藤女子大学  
一年 本多 加奈



私は、この会館に高校の部活動の合宿先として何度もお世話になつたことがありました。このことがきっかけで親元を離れて生活するにあたり、この会館にお世話をなることを決めました。この会館の中で、私が特に充

実している感じがあります。一つ目は、食事です。会館の食事は、土日祝日関係なく毎日朝と夜に食べるのですが、一人暮らしではかかるはずの自炊の時間が短縮されるため、その分勉強の時間を多くとることができます。集中して勉強に取り込むことができ

ます。また、栄養バランスが考えられた食事で味も飽きないことが無く、毎食楽しむことができます。私はこのじご飯が毎日の楽しみとなり、毎食つい食べ過ぎてしまい、ほどどりでも美味しい満足しています。

二つ目は、会館職員の方々の温かい支えです。職員の方々は外出時に「いつもいらっしゃい」と、帰宅時には「おやすみ」と必ず声を掛けてくれます。また、いつも笑顔で気さくに話しかけてくれます。まるで、家族のような接し方をしてくれるので、心細い思いをすることが無く、安心した生活を送ることができます。さらに私が入館してすぐに胃腸炎にかかりました時には、病院への送迎や私の体調を心配して、何度も声を掛けてくれました。この時、親元を離れて初めて体調を崩し、不安でいっぱいだった日々を送ることがあります。

春からの生活を悩んでいる方はぜひ一度、会館を来てみて下さい。



ハロウィンでお菓子が配られました！



# わたしのふるさと

## 故郷・美幌町

武藏女子短期大学  
一年 山田 日向子



私の故郷は美幌町です。美幌は道東に位置し、人口は約二万人で、焼肉で有名な北見市の隣の町です。札幌からはバスで五時間くらいかかるのでバスの中で映画が二本ぐらい楽しむことができます。

札幌の町のことは最初わからぬことばかりで不安がとても大きかったです。でも、そんな私には今でも変わらない楽しみがあります。  
美幌峠や美幌川などみどりで囲まれてとても気持ちの良い町です。「きてらす」という美幌の木をふんだんに使用した大きな遊具や木のおもちゃがたくさんある施設も駅の隣に完成し、子どもたちに大人気です。私も北見の高校へ通学時、汽車で「きてらす」に向かう樂しく見かけました。また、美幌町にはおいしい食べ物のお店もたくさんあります。点心苑という豚まん屋さんは普通の豚まんの四倍あります。そんな豚まんを売つており行

きます。

美幌峠や美幌川などみどりで囲まれてとても気持ちの良い町です。「きてらす」という美幌の木をふんだんに使用した大きな遊具や木のおもちゃがたくさんある施設も駅の隣に完成し、子どもたちに大人気です。

私が北見の高校へ通学時、汽車で「きてらす」に向かう樂しく見かけました。また、美幌町にはおいしい食べ物のお店もたくさんあります。点心苑という豚まん屋さんは普通の豚まんの四倍あります。そんな豚まんを売つており行

私は七飯町の小さな町から来ました。札幌の町のことは最初わからぬことばかりで不安がとても大きかったです。でも、そんな私には今でも変わらない楽しみがあります。

札幌の町のことは最初わからぬことばかりで不安がとても大きかったです。でも、そんな私には今でも変わらない楽しみがあります。私は会館に入る前、もう一つ心配なことがあります。それはご飯をちゃんと食べられるのか、味に慣れることができるのかといつのことでした。しかし、そんな心配は全くなく、きちんと食べることができます。加えて、苦手だったグレープフルーツやジンギスカンも食べる事ができるようになりました。加えて、苦手だったグレープフルーツやジンギスカンも食べる事ができるようになりました。

あとは、会館の味噌汁がとても美味しいです。私は母が作ってくれる味噌汁が大好きでしたが、会館の味噌汁も母の味と同じくらい美味しい感じました。



## 母の味と会館の味

芸術デザイン専門学校  
一年 佐藤 優香

私の楽しみはこの会館生活でしか味わえない食事を楽しむ事です。

当会館には留学生も利用しています。色々な国から来る海外の方とお友達になります。毎年日本へ勉強に来ています。日本へ勉強に来ている留学生も、日本の文化を学んでいます。

私はフルーツ狩りと小樽散策に参加してくれました。



## 留学生

私はフルーツ狩りと小樽散策に参加してくれました。



## ジンギスカンパーティ

会館では毎年、五月と九月に外でジンギスカンパーティを実施しています。北海道外から来ている方もたくさんいますので、大好評です。道内で食べ慣れている方も、お友達同士でファイファイ食べるジンギスカンはまた、格別です！

今年も企画していますのでどうぞお楽しみに！



ができます。

二つ目は九月に開催される美幌故郷祭りです。このお祭りは町民が中心となり手作りの出店でお祭りを盛り上げます。行われたオータムフェストに出席もしました。私も美幌の豚を使った美幌豚バーガーを食べましたが、とても美味しかったです。

美幌町のことを少しでも覚えて下さったら嬉しいです。機会があればぜひ美幌に遊びに来て下さい。



## クラブ活動

私は、四姉妹の三女であり姉達の影響も受け、小学二年生からバレー・ボールをやっています。小学生の頃からバレーが大好きでした。そして、中学校でも、続け、高校でもバレー・ボールをしようと考へました。

姉が国際情報高校に通っていたこともあり、国際情報高校に魅力を感じていました。それは、勉学はもちろんのこと、部活動にも熱心に取り組んでおり、文武両道な素晴らしい学校だと思いました。そして入学を決意しました。入学してからは、毎日がとても楽しく充実している反面、大変なことが多かったです。

もちろん部活動は、バレー・ボールを続けています。部活の仲間と過ごす時間はとても楽しく、大変なことも忘れるほど、毎日が充実している日々です。部員は、一年生十人、一年生十二人と人数が多く、一人一人個性豊かでとても楽しいです。日々、全員で目標に向かつて努力することにはとても良いことだと思っています。

そこで生まれる仲間との絆や、達成感はかけがえのないもので、部活動をやつているからこそ得られるものだと思います。

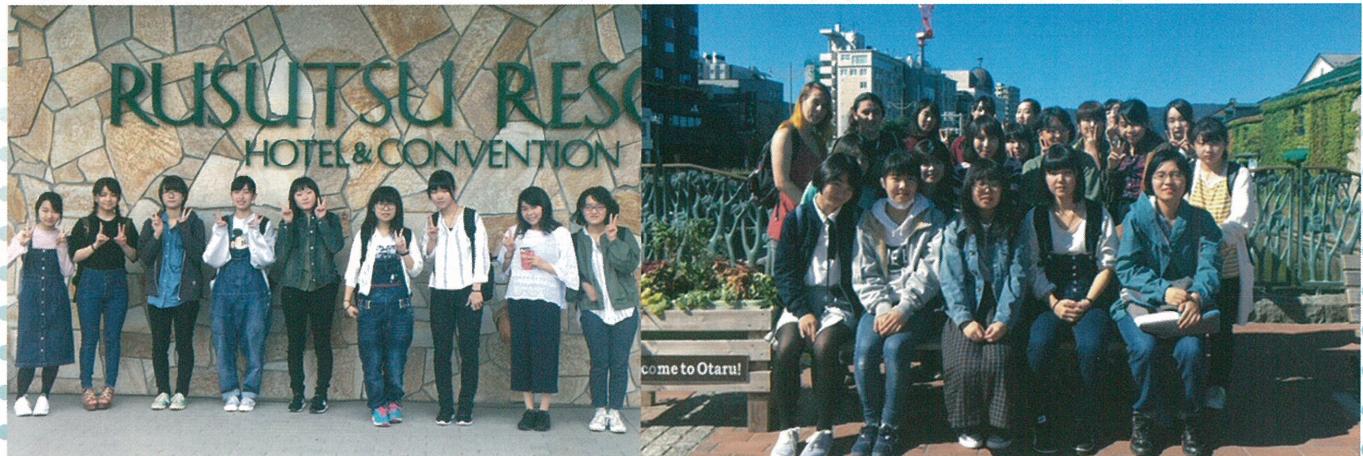
そして、「何より疲れて帰ると会館の方々が「おかれいなさい」と言って下さるのがとても嬉しいです。また、部活が終わってから帰りが遅くなつてもご飯があり、温かなお風呂がありとても助かっています。またこの会館に入つて友達も出来、日々の生活もとても楽しいです。これからも何ごとも努力し続け成長できるように頑張つていてこうと思います。

国際情報高校

一年 長原 十和子



## 恒例のルスツツアー★楽しいひと時を過ごしました。



秋のイベント  
フルーツ狩りと  
小樽散策

天気に恵まれリンゴ狩りのフルーツを販きました♪

次回をお楽しみに!

★会館のHPとFacebookもご覧ください★  
「<http://www.hokkaido-nadeshiko.jp>」で検索！